

一般質問

(2~5面上段まで)

市議会定例会では、提出された議案を審議するほかに、一般質問として、各議員が市政全般に対して、質問することができます。今回は25人46件の一般質問がありました。(他はその他の質問)

一括質問
新たな経済効果も期待して周年記念事業と他のイベントを同時に開催する考えはあるか

同時開催について検討していきたいと考えている

とって市制施行周年記念事業を執り行うことの意味は、先人が築き上げた文化や歴史を継承し、市民がふるさと府中に対する愛着を深めるとともに、市民同士のより一層の交流を促進し、市民力・地域力の向上につながることから、意義あるものと認識している。

佐藤 新悟 議員(市政)
令和元年10月に太鼓パレード・府中小唄民踊流し・山車パレードの3部構成からなる市制施行65周年記念市民パレードが開催されたが、市に



▲市制施行65周年の太鼓パレード

一問一答
AIやRPAの導入に向けた今後の取組は

白井 克寿 議員(市政)
RPAについては、令和2年度から実証実験を開始したいと考えている

本市において、AIやRPAを活用した行政改革を導入していただきたいと思うが、AIやRPAに関する市の認識は、
市長 限られた職員で、今後も市民サービスの維持・向上を図れるよう、職員でしかできない業務とICTを活用できる業務作業との整理を行うなど、活用・導入に向けた取組を進めていきたい。
議員 AIやRPAの導入に向けた今後の取組は、行政管理局長 AIについては、導入コストに対する効果検証等の課題もあることから、先進自治体の取組等を注視しながら、導入に向けた検討を進めていきたい。RPAについては、早ければ令和2年度から実証実験を開始したいと考えている。
議員 RPA:デスクワークをパソコンの中にあるソフトウェア型のロボットが代行・自動化する概念

議員 新たな経済効果も期待して、周年記念事業と他のイベントを同時に開催する考えはあるか聞きたい。
政策総務部長 今後、周年記念事業を実施する際には、課題や効果を踏まえ、他のイベントとの同時開催について、検討していきたいと考えている。

一括質問
避難所確保のため市内の大学等と協定を締結する考えは

東京外国語大学と東京農工大学とは協議を進めている

令和元年10月に発生した台風19号では、浸水想定区域に近い避難所が早期に満員となり、避難所が足りない状況があった。そこで、避難所確保のため、市内の大学や武蔵野の森総合スポーツプラザと協定を締結する考えは、
行政管理局長 市内にある東京外国語大学と東京農工大学とは、協議を進めており、武蔵野の森総合スポーツプラザとも話し合いを進めていきたい。
議員 市のホームページで災害時に必要な情報だけを表示できる方法等について、今後の改善策は、

また、避難所の開設状況等の周知における対策は、
政策総務部長 ホームページについては、アクセス数の集中にも耐え得るシステムの構築について、検討を進めている。
行政管理局長 周知については、最新の情報を発信するよう努めていく。



▲避難所確保のための協定を

一括質問
介護保険外の福祉サービスの役割について今後の展開は

新たなニーズなどに合わせて必要があると思われる

少子高齢化により、人口の構造が大きく変化する中、地方自治体の役割は大変重要であると思うが、高齢者福祉に関する市の認識について聞きたい。
市長 高齢者を取り巻く様々な問題に適切に対応していくことが課題であると認識しているため、高齢者福祉サービスのより一層の充実を図るとともに、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、まちづくりに取り組むことが肝要であると捉えている。
議員 将来、介護保険サービスのだけでは、高齢者の生活を支えきれないと思うが、介護保険外の福祉サービスの役割について、今後の展開は、
福祉保健部長 必要に応じてサービスの見直しを図るとともに、新たなニーズなどに合わせたサービスを実施していく必要があると捉えている。

また、避難所の開設状況等の周知における対策は、
政策総務部長 ホームページについては、アクセス数の集中にも耐え得るシステムの構築について、検討を進めている。
行政管理局長 周知については、最新の情報を発信するよう努めていく。

一括質問
文化センターを祝日に開館すれば市民協働推進拠点としての位置付けが上がると思うがどうか

様々な観点から総合的に判断する必要があるものと認識している

手塚 としひさ 議員(市政)
文化センターは、市民協働の推進において重要な拠点になっていると思うが、全ての祝日が休館日になっている。
そのような中、美容関係の団体等から祝日の開館を望む声があるが、市の考えは、

一括質問
都受動喫煙防止条例の施行が迫る中分煙に対する市の考えは

関係機関と連携しながら喫煙する人とならない人が共存できる環境整備に努めていく

市長 市では、元年7月に公共施設での喫煙所の在り方を全面的に見直し、望まない受動喫煙が生じないようにした。今後も国や都の取組状況等を注視し、関係機関と連携しながら、喫煙する人とならない人が共存できる環境整備に努めていく。
議員 ラグビーワールドカップ関連イベント等で、全国の自治体で初めて導入された移动式分煙バスの評価を聞きたい。
秋山 としゆき 議員(市政)
都受動喫煙防止条例の施行が令和2年4月に迫っている中、分煙対策が求められており、特に公共施設などの喫煙も厳しく規制される流れは変わらぬと思う。そこで、分煙に対する市の考えは、
市民協働推進部長 現在のところ、祝日を開館とする考えはないが、今後市民ニーズ等の動向を注視していきたい。
議員 祝日を開館する代わりに、平日を閉館日にすれば、それほど市民生活に影響がなく、文化センターの市民協働推進拠点としての位置付けが上がると思うがどうか。
市民協働推進部長 実施については、市民サービスの向上と低下の側面があり、様々な観点から総合的に判断する必要があるものと認識している。
議員 スポーツ施設の復旧見通しについて●農地の保全について

また、避難所の開設状況等の周知における対策は、
政策総務部長 ホームページについては、アクセス数の集中にも耐え得るシステムの構築について、検討を進めている。
行政管理局長 周知については、最新の情報を発信するよう努めていく。



▲移动式分煙バス

一括質問
フレイル予防教室を実施してあり今後も各種取組を充実させていくべきか

フレイル予防教室を実施してあり今後も各種取組を充実させていくべきか

村木 茂 議員(市政)
市政世論調査における「市への要望」には、時勢を反映した要望が出ている。そのような中、市民が抱えている課題や要望をくみ取るためには、調査以外の取組も必要と思うがどうか。
市長 附属機関を通じた意見聴取など、要望の把握に向けた様々な取組を行っているほか、市長と語る会を開催し、直接市民の意見等を伺っている。
議員 「市への要望」の第1位は高齢者福祉対策となっており、元気な高齢者を増やす取組である。フレイル対策が必要と思うが、市の考えは、
福祉保健部長 市では元気な高齢者を増やす取組の一環として、フレイル予防教室を実施しており、今後もフレイル対策を含めた各種取組を充実させていきたいと考えている。
議員 ラグビーワールドカップが府中市に残したものは

※()内は、会派名を略して掲載しました。 市政…自由民主党市政会 市フォ…府中市議会市民フォーラム 公明…公明府中 自由…自由クラブ 新政…新政会 都民…府中市議会都民ファーストの会 ※一般質問のタイトルには質問方式(一括質問または一問一答)を記載しております。